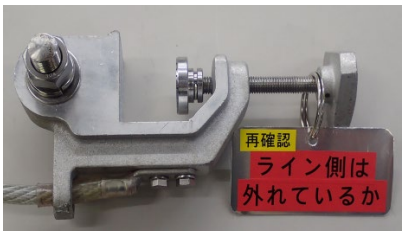
（様式－３）

送 電 線 工 事 災 害 報 告 書 ［再発防止対策］

関東支部

発生日時	令和６年７月20日（土曜日）　10時35分頃							天　候	晴れ	
災害の程度	死亡－名	負傷１名	職種：電工				年令31歳		経験年数13年	
工事の種類	調査測量	伐　採	運　搬	仮　設	基　礎	組　立	足　場	架　線	撤　去	その他
災害の種類	墜落・転落	転倒	物の飛来・落下	崩壊・倒壊	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	感電	その他		
原　　因	作業準備の不良	作業方法の不良	工具防具の不良	電気工作物の不良	作業者の過失	共同作業者の過失	その他			
設　　備	電圧　154kV	２回線	電線　ACSR330mm^2			地線 AC70mm^2				

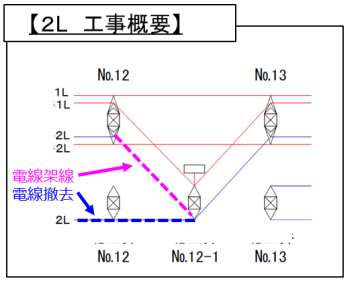
災害の状況	件名　電線架線工事における誘導による感電負傷
	・被災者は154kV送電線№12-1鉄塔の電線架線工事に伴い，鉄塔腕金に金車とワイヤを設置し，ワイヤを利用して腕金にがいし連を付ける作業を行っていた。 ・被災者はC1腕金に設置していた金車とワイヤをC2腕金に降ろす際に，誘導電流用接地が支障となる事から，誘導電流用接地を付け替えようとした。 ・被災者が誘導電流用接地を付け替える際，手順を誤ってライン側金具が付いた状態で，アース側金具を先に外したことによって，外したアース側金具と鉄塔腕金の間に入り，電気的な回路となり感電負傷した。 ［被災程度］火傷（右耳，右胸，右背中），皮膚の欠損（右手首，左足親指） ［装　　備］安全帽，作業服，安全靴，革手袋，安全帯（フルハーネス）
原因及び対策	**1. 災害発生の主原因** ①接地具のライン側が外れていると勘違いした。 ②間違った手順で外した。 **2. 再発防止対策** ①作業接地着脱時における確認ルールを策定し，周知を行う。 （指揮命令系統，着脱時の確認方法の確立） ・法令，ルール（安全基本ルール・必ず守る安全５箇条），過去の災害事例等を用いた安全教育を実施する。 ②接地具のアースクランプ付近に「接地具のライン側が外れているか」の注意喚起表示を行う。  注意喚起（例） ・誘導電流の危険性ならびに接地着脱作業における作業手順の再教育を行う。

（様式－２）

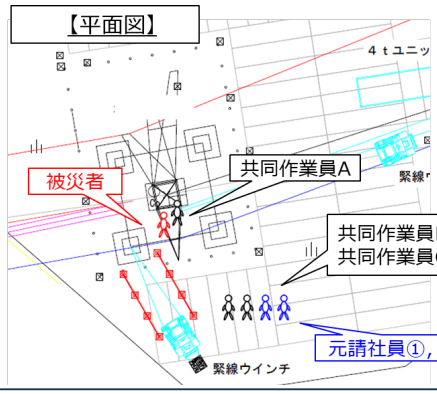
災　害　概　要　図

作業状況

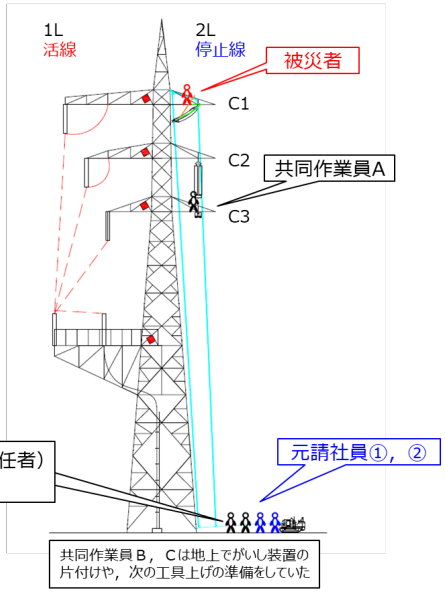
【2L　工事概要】



【平面図】

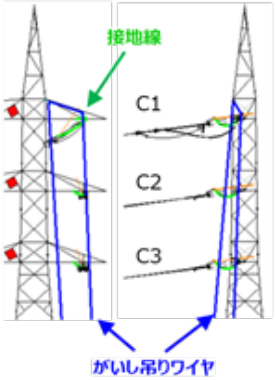
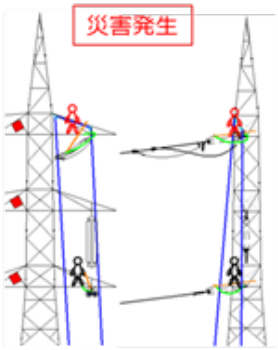
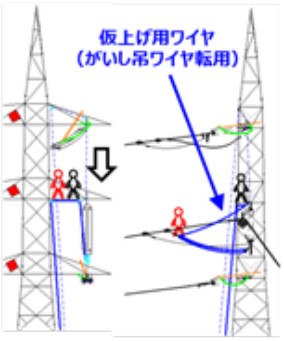


【立面図】



災害発生状

➢がいし吊ワイヤをC1腕金からC2腕金へ降ろす際に誘導電流用接地が支障となったため，一旦接地を外したが，その際接地手順を誤ってライン側金具を外す前にアース側金具を外し，感電負傷した。

Step①	Step②	Step③	Step④
7/19(被災日前日)までの作業 **C1新設電線架線後に誘導電流用接地付けを行った**	7/20(被災日)作業開始 **C2がいし装置取替**	7/20(被災日) **がいし吊ワイヤを降ろすため接地線を外す際，誤ってアース側金具を外し感電負傷した**	[以降の作業予定] **C1腕金からC2腕金へがいし吊ワイヤを降ろし，C2仮上げ用にワイヤを組み替え**
			
• C1既設電線の誘導電流用接地外し • C1既設電線撤去実施 • がいし吊ワイヤを使用してC1がいし装置の取替を実施（地上に既設がいし装置を降ろし，再度新設がいしを吊上げ） • C1新設電線延線実施	• 作業員AはC2で不要となった工具類を降ろす為C3腕金へ移動した • 被災者はがいし吊ワイヤをC1からC2へ降ろすためC1腕金へ移動した	• 被災者はC1誘導電流用接地の接地線が，がいし吊ワイヤルート内に入っており，ワイヤルート外へリード線をかわす作業に取り掛かる	• 被災者が金車からがいし吊ワイヤを外し，段取り替えロープにてC2へワイヤを降ろす • C2腕金へ降ろしたワイヤを使用してC2がいし先から仮上げ用ワイヤを組む